

広報

# しまつま 3

Shimotsuma City Public Relations, Japan

2015 MAR  
vol.707

広報しまつま 3月号 2015年

毎月10日発行  
No.707

発行/下妻市・市長公室秘書課 ☎0296-43-2111  
〒304-8501 茨城県下妻市本城町2-22  
印刷/坂入印刷所

URL <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>  
E-mail [info@city.shimotsuma.lg.jp](mailto:info@city.shimotsuma.lg.jp)  
広報しまつまは、資源保護のため再生紙を使用しています。



びな  
思わず つるし雛に  
見とれました

2月22日 第15回公民館まつり (千代川公民館レストハウスで)



# 第44回 砂沼桜まつり

## 4月5日

時間:午前9時30分~  
場所:観桜苑会場・砂沼南岸会場

- | 【砂沼南岸会場】     | 【観桜苑会場】            |
|--------------|--------------------|
| ものまね&マジックショー | 砂沼一周歩こう会           |
| お囃子などのステージ演奏 | カラオケ大会             |
| すいとんの無料配布    | sanumaスローマーケット     |
| 売店など         | 赤ちゃんハイハイ競争<br>売店など |



【問い合わせ(両イベント共)】  
下妻市産業振興課  
☎0296-44-0732

多賀谷時代まつり

# 第9回 多賀谷時代まつり

## 4月12日

時間:午前10時~ 場所:多賀谷城跡公園

- 【イベント】  
甲冑姿での火縄銃の砲術演武  
武者大名行列  
お囃子などのステージ発表  
万燈神輿や山車の練り歩きなど



# 生まれ変わります「道の駅しもつま」

## 平成27年夏ごろにリニューアルオープン

国道294号沿いの「道の駅しもつま」は、平成11年に開所以来、間もなく15年が経過します。今回のリニューアルは、新たなにぎわいづくりを目指し、下妻市ならではの食の提供により、人を集め、「人」と「産品」があふれる空間を創出するため、改修するものです。2月20日の下妻市議会第1回臨時会で、「道の駅しもつま」の改修工事に係る補正予算が可決され、今月号では、その概要を紹介いたします。



4月から改修工事を行う「道の駅しもつま」の本体施設(外観)

### 新しい道の駅に

下妻の「情報発信機能」、道路利用者のための「休憩施設」として平成11年9月2日に開所した「道の駅しもつま」。開所から4年目(平成14年度)のピーク時には年間利用者80万6千人、販売額6億5千2百万円の実績を上げました。

しかし、近年は北関東自動車道の開通による道路体系の変化、東日本震災以降の生活行動や消費の変化などから、利用者数および販売額とも減少傾向にあります。

今回のリニューアルに向けた改修工事では、メイン施設となる「農産物直売所」を別棟から改修建物(本体施設)の中心部に移動し、新たに「焼きたてベーカリー」「コンビニエンスストア」を設置。施設内に回遊性を持たせて利用者の利便性を向上させます。利用者ニーズや時代に即した施設改修により、「道の駅しもつま」のイメージアップや認知度の向上を図り、利用者数および販売額の増加を目指していきます。

### 改修工事のポイント

#### ①施設配置を変更、ワンフロア化へ

現在、敷地内南棟にある「農産物直売所」を改修建物(本体施設)の中心部に移動。

「コンビニエンスストア」「焼きたてベーカリー」の新規導入や、現レストランを改装して「食事処しもん亭」を再配置するなど、一つのフロアに機能を集約し、利便性にぎわいを創出します。

#### ②施設内の回遊性を確保

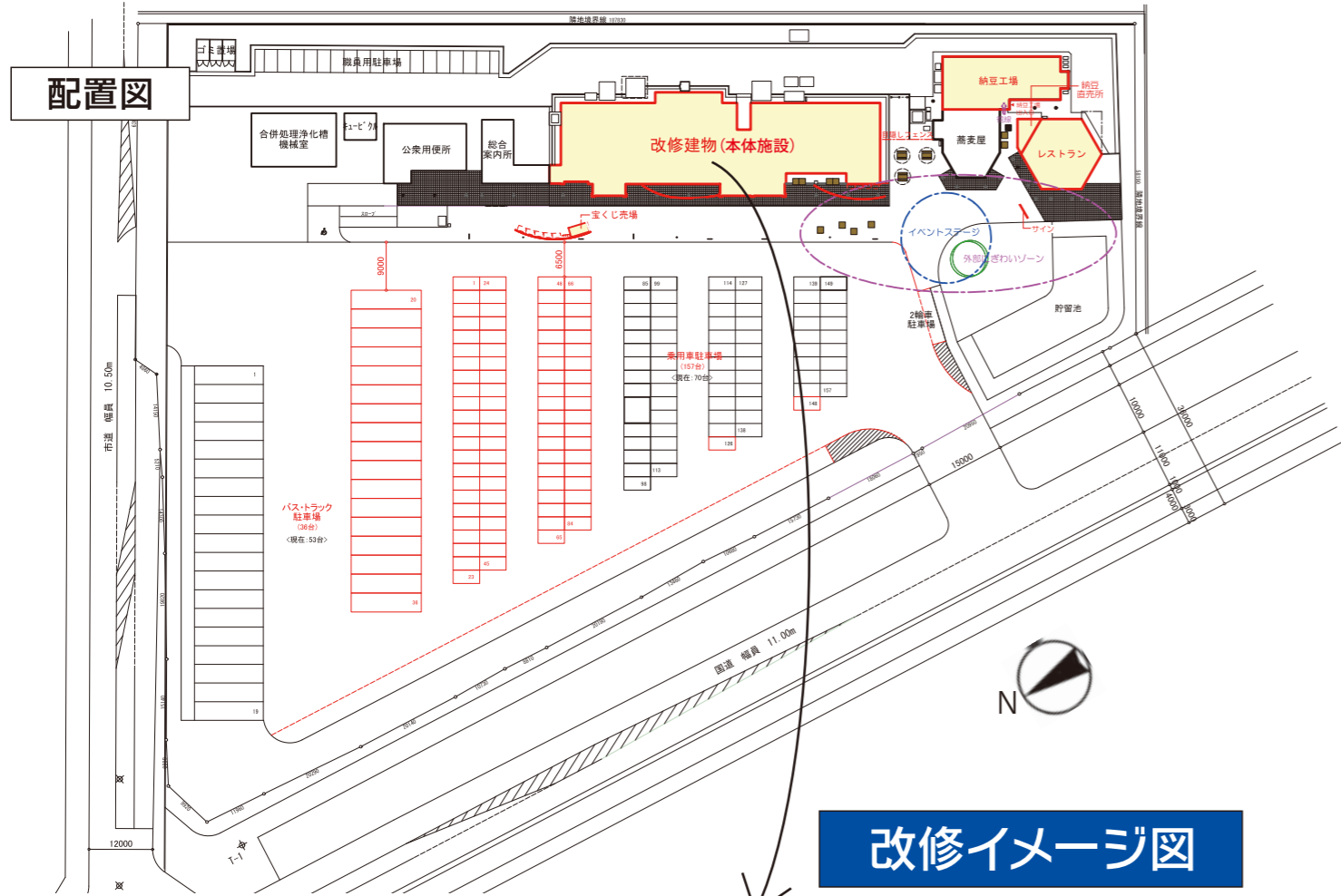
「農産物直売所」を本体施設の中心に、「食事処しもん亭」「休憩コーナー」「焼きたてベーカリー」「コンビニエンスストア」をその周囲に配置することで、施設内の回遊性を確保します。

### 改修事業の概要

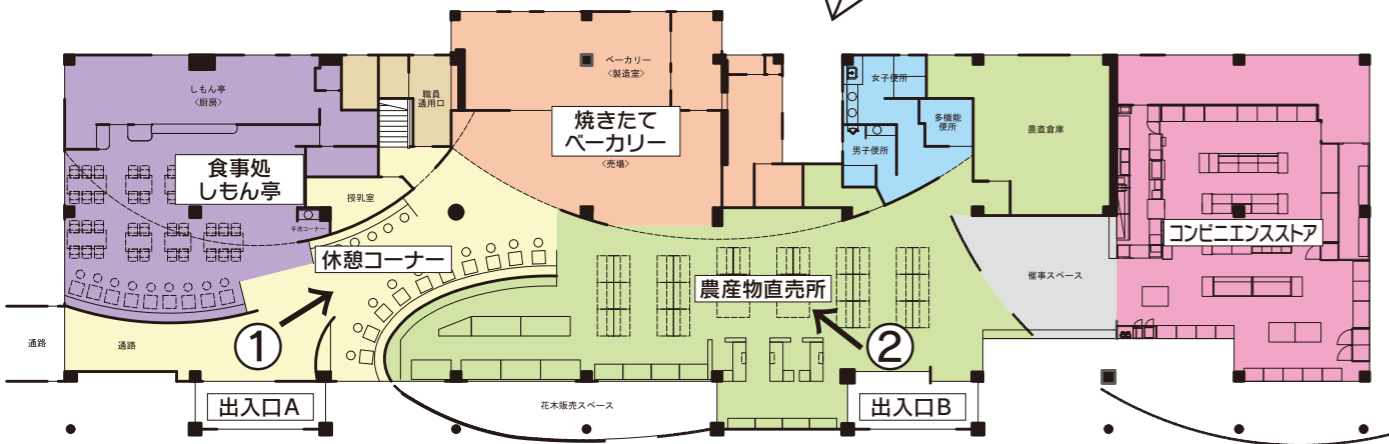
- 事業期間  
平成26年10月～平成27年7月
- 総事業費  
4億8千万円  
(財源・市町村合併特例債など)

#### ●改修工事スケジュール(予定)

月	8月	7月	6月	5月	4月
内容	営業	営業準備調整	本体施設改修工事		
問い合わせ 建設課 ☎45-8127	★リニューアルオープン				



### 改修イメージ図



### 1階平面図

#### 凡例

- しもん亭ゾーン
- 休憩ゾーン
- ベーカリーゾーン
- 農産物直売所ゾーン
- トイレゾーン
- コンビニゾーン
- 管理ゾーン
- 催事ゾーン

#### ①出入口Aより

「焼きたてベーカリー」方向を望む



出入口Aから入ると、正面に「食事処しもん亭」があります。休憩コーナーを抜けると「焼きたてベーカリー」売場があり、テイクアウトして休憩コーナーで飲食できます。

#### ②出入口Bより

「焼きたてベーカリー」方向を望む



建物中央に「農産物直売所」を配置しました。地元の採れた新鮮野菜や果物、農畜産物の特産加工品などを厳選して販売し、「下妻の魅力」をアピールしていきます。



## 知恵と力を出し合う 市民協働のまちづくり

### 「平成26年度市長との対話集会」「市民協働まちづくり推進交付金事業実績」

#### ■「区長と市長との対話集会」 フリートークで意見交換

区長と市長が対面して、さまざまな地域課題や要望、市が進める各種施策等について意見交換する対話集会を1月27日・リフレこかい、2月7日・大宝公民館、2月11日・市立図書館で開催しました。中学校区を単位とした3会場に延べ113人が参加しました。

集会は、まずは稲葉市長が市の動向や財政状況を報告。続いてフリートークで、区長からの意見や質問、地域の要望など、その場で稲葉市長が回答し、活発な意見交換が行われました。道路やごみ対策など市民生活の安心・安全に直結する要望が多い中で、「元気に過ごしている高齢者をもっと活用して地域の活性化を図れないものか」と、老人力を生かした市民協働のまちづくりを提案する建設的な意見もありました。

これから地域の要望や意見を取りまとめ、市政運営に反映させながら、さらに「市民協働のまちづくり」を進めていきます。



稲葉市長に地域の要望などを説明する区長（1月27日、リフレこかいで）

#### ■「まちづくり講演会」を対話集会に併せて開催

人口減少・少子高齢化社会による問題は、地域コミュニティ活動の停滞や空き家問題など、さまざまな形でその兆しが現れています。自治区長連合会では、将来起こる現実に向き合っていくには、行政の力だけでなく、今こそまちづくりの基盤である地域コミュニティの重要性を認識していくと、「市長との対話集会」に併せて「まちづくり講演会」を実施しました。

講演会は、石岡市区長会の佐藤信夫会長が講師となり、花いっぱい運動や悪臭漂う水源の蘇生を通じて、町内会の団結と人材育成を実現した「東の辻二部町内会」の活動事例を紹介。10年かけて造成した東の辻水源の遊歩道が東日本大震災で崩壊し、その現状復旧に75歳前後の会員が黙々と復旧しているのを見かねて、45歳以下の会員たちが立ち上がり、青年部が結成されました。

佐藤会長は「若い人たちは、年寄りが地道に活動しているのをずっと見てきた。『花づくりは、人づくり』をモットーに活動を続けてきたことが力となり、若者が気づき、自ら行動してくれた。『継続は力なり』です」と強調しました。



40年続けた「花いっぱい運動」などを振り返り、青年部の発足の経緯を語る佐藤会長

#### ■「市民協働まちづくり推進交付金」で地域の交流・活性化を支援

市では、地域および市の活性化を図るため、市民団体が自主的に行う市民協働の事業に対して、交付対象経費の3分の2以内で10万円を限度に「下妻市市民協働のまちづくり推進交付金」を交付しています。平成26年度は、7団体の応募から6団体が採択され、地域交流事業や環境美化事業が行われました。

この交付金事業は、平成27年度も継続する予定です。下図の採択事業などを参考に、皆さんの地域で活動してみたい事業があるときには、市役所本庁舎の市民協働課に相談してください。

問い合わせ 市民協働課 ☎43-2114

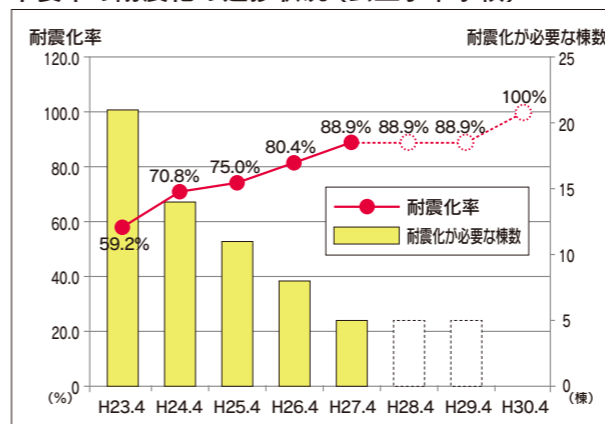
#### 平成26年度下妻市市民協働のまちづくり推進交付金一覧

No.	団体名	事業名及び事業内容	総事業費	対象経費	交付申請額	備考
1	蚕飼地区まちづくり推進委員会	【地域イベント開催事業】 地域住民でやすらぎの里公園をイルミネーションによる装飾を行い、あわせてクリスマス会を開催する。	300,616	246,375	70,000	申請2年目 1/2補助
2	栗山商店会	【「くり8くん」ランタンづくりで町おこし 商店街でコミュニケーション】 栗山商店会で、地域の小中学生・高校生と一緒に、ランタンや廃油でろうそくを作り、11月に点灯式を実施し、11月～1月まで各商店や下妻駅前ランタンを設置し、見学者と地域との交流を図る。	137,498	104,565	52,000	申請2年目 1/2補助
3	別府コミュニティセンター運営委員会	【高齢者とのそば会】 コミュニティセンターの運営委員が高齢者にそばを用意し、コミュニティセンターで交流を持ちながら食べる。	31,160	31,160	14,000	申請2年目 1/2補助
4	さぬま・桜の会	【砂沼の桜ソーラーLEDイルミネーション】 「冬でも見られる桜」をテーマに桜色のイルミネーションの装飾をして「魅せる砂沼」を目指す。12月から2月までイルミネーションを点灯し、話題・注目を集め砂沼周辺の活性化を図る。	213,310	213,310	100,000	申請1年目 2/3補助
5	大宝緑町自治区	【地域住民による環境整備事業】 地域内の2か所のごみ集積所を、地域住民が整備を行い害鳥被害を防止する。	130,004	130,004	86,000	申請1年目 2/3補助
6	別府西自治会	【きれいで安全な自治区】 地域住民で刈払機で道路の脇の草刈りや不法投棄のごみの回収を行い、子どもたちの登下校の安全確保や野菜の盗難を防ぐ。	35,182	35,182	20,000	申請1年目 2/3補助
計			847,770	760,596	342,000	



平成27年2月に耐震補強・改修工事が完了した上妻小学校の校舎

#### 下妻市の耐震化の進捗状況（公立小中学校）



市では現在、下妻中学校の校舎については「建て替え」により耐震化を図る計画を進めています。同校校舎の改築工事が計画どおり平成29年度末に完了した際には、本市の公立学校施設の耐震化率が100%となります。市民や地域での安全・安心への意識が高まる中、耐震化の早期実現を目指していきます。

平成26年度で基本設計をまとめ、平成27年度には実施設計、平成28年度からは改築工事に着手できるよう、計画的に進めていきます。基本設計の概要（完成予想図、施設配置図など）は、広報しもつま2015年4月号で紹介する予定です。

**補強工事の予定を前倒しし、耐震化を促進**

市内小中学校の校舎および体育館の26棟が「耐震化」または「建て替え」の工事が必要と判定されました。そのため、市では学校施設の耐震化を最優先で取り組み、耐震化の早期実現を目指して工事等を計画的に進めてきました。

平成24年4月には東部中学校の校舎への移転。平成25年3月末には市内全小中学校の体育館の耐震化を

**平成29年度までに公立学校施設の耐震化率100%を目指します**

完了させ、児童生徒の安全・安心を図るとともに、災害時における地域住民の避難所としての機能を確保しています。

平成26年度の耐震化工事では、下妻小学校南校舎と上妻小学校校舎に、1年前倒しした高道祖小学校校舎を加えて3棟を実施。今年2月末の完成をもって市内全小中学校の耐震化が完了しました。



宗道小学校体育館の玄関前に設置された防災倉庫（平成26年8月設置）

**災害に強いまちづくりを推進  
防災拠点の整備も進めています**

東日本大震災の教訓から災害時に備え、地域の避難所となる学校施設に、クラッカー等の非常用備蓄食料や発電機、毛布などの備蓄品の整備を進めています。

備蓄品の保管場所がない学校施設には「備蓄倉庫」の設置を進めており、平成26年度末までに市内全小中学校で備蓄品保管場所の整備が完了します。

万が一の災害に備え、自分の住んでいる地域の避難所を、家族みんなで事前に確認しておきましょう。

# 進む 学校施設の耐震化

**市内全小中学校の耐震化が完了しました**

下妻市では、学校施設の耐震化を最重要課題として、耐震補強工事を進めています。

平成26年度末には、耐震化が必要な建物は、下妻中学校の校舎5棟となります。

地域の防災拠点や生涯学習の場として、さまざまな機能を担う学校施設の耐震化の状況を紹介します。



## 下妻市まちづくり女性スタッフと市長とのタウンミーティングを開催

「人にやさしい夢のあるまちづくり」の推進と「女性の積極的な行政参加」を図るため、毎月、市政について勉強会を開催している下妻市まちづくり女性スタッフ10期生10人が2月3日、市役所会議室で市長とタウンミーティング(対話集会)を行いました。

「女性の目線でのまちづくり～人がいきいきかかやくまち・下妻～」をテーマに、防災や福祉、教育などのまちづくりについて、女性スタッフと市長が直接対話するフリートークで進められました。安心・安全な日常生活を願う視点から、障がいのある人などの災害時の具体的な避難対策やクルマを持たない高齢者などをカバーする公共交通に関する意見が出される一方、若い世代に伝わる新たな情報提供の手段を検討すべきなどの要望もあり、市長との活発な意見交換が行われました。

参加者からは「市長の熱心な受け答えに、行政が身近なものになり、今後の勉強会の励みになりました」などと声が聞けました。

このタウンミーティングの結果等は、市ホームページで詳細を見ることができます。

下妻市ホームページ  
「まちづくり女性スタッフ」



稲葉市長と熱心に意見交換する女性スタッフ

## 平成26年度のクリーンポート・きぬ ダイオキシン類測定結果について報告いたします

測定日	採取場所	測定炉	分析結果
平成26年11月25日(火)	煙突中間部	1号炉	0.044ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
平成26年12月12日(金)	(排ガス)	2号炉	0.039ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
国(「ダイオキシン類対策特別措置法」「廃棄物処理法」)の排ガス中のダイオキシン排出基準			1.0ng-TEQ/m <sup>3</sup> N (2002年12月1日から)
クリーンポート・きぬの排ガス目標値			0.5ng-TEQ/m <sup>3</sup> N

※排ガスについて、国の排出基準、及びクリーンポート・きぬ独自の管理目標値を下回る測定結果となりました。

測定日	品目	分析結果
平成26年12月12日(金)	焼却灰	0.015ng-TEQ/g
平成26年12月12日(金)	ばいじん等	0.31ng-TEQ/g
焼却灰、ばいじん等の処理基準		3.0ng-TEQ/g (2002年12月1日から)

※焼却灰、ばいじん等について、国の処理基準を下回る測定結果となりました。

### 用語の解説

#### ng (ナノグラム)

ナノは10億分の1の単位。  
ngは10億分の1グラム。

#### TEQ (Toxic Equivalents)

ダイオキシン類の濃度(毒性の強さ)を表示する際に、異性体ごとの毒性強度と存在量を考慮して算出した濃度であることを明示するための記号。

#### m<sup>3</sup>N (m<sup>3</sup>Normal)

圧力1気圧、温度0℃の状態における気圧の体積をm<sup>3</sup>で表した単位。

問い合わせ 下妻地方広域事務組合  
クリーンポート・きぬ  
☎43-8822

有料広告欄

## 環境カルタで子どもたち熱戦「しもつま環境カルタ大会」開催

カルタ遊びを通じて、環境問題の関心を高めようと平成22年度から始まった「しもつま環境カルタ大会」が2月22日、イオンモール下妻のフォレストコート特設ステージで開かれ、市内の幼児や児童114人が熱戦を繰り広げました。市民、事業者、行政が協働して温暖化対策を推進

する市民団体「STOP!温暖化エコネットしもつま」(軽部守彦会長)が主催し、今回で5回目。

環境カルタは、市民に「地球温暖化」や「リサイクル」などについて環境標語を募集し、「家庭ごみ きちんと分別 貴重な資源」など優秀作品44点を「読み札」に採用。「絵札」は市内中学生が原画を描いて完成させた下妻市オリジナルのカルタです。

競技は学年ごとにトーナメント戦で行われました。子どもたちは2人1組となり、真剣な眼差しで絵札を探し、飛び込むように取りに行く姿も見られました。

「幼児の部」で優勝したきぬ保育園年長の早川真渚さんと大塚朝陽くんは「家で、お父さん、お母さんといっしょに練習した。(環境カルタは)全部覚えた。小学校に行っても、またやってみよう」と話してくれました。

「しもつま環境カルタ」は、市ホームページからダウンロードして簡単に作成することができます。カルタ遊びを通じて、環境について考えてみましょう。



真剣な眼差しで環境カルタを競う子どもたち

### 平成26年度しもつま環境カルタ大会結果一覧(優勝チーム)

部門	チーム名	学校名	氏名1	氏名2
幼児の部	ポケモン・リザードン	きぬ保育園	早川 真渚	大塚 朝陽
1年生の部	とよかみぐんぐん1の1	豊加美小学校	池田 綺華	面土座 アリウス
2年生の部	なかよしチーム	豊加美小学校	倉金 佑那	諸井 遥
3年生の部	宗道ラッキーズ	宗道小学校	藤田 梨緒	戸嶋 心花
4年生の部	カルタドラゴン	豊加美小学校	山中 潤也	寺田 音主
5年生の部	宗道ラッキーズ	宗道小学校	藤田 結衣	前野 壮太
6年生の部	豊加美プレート	豊加美小学校	大谷 京平	渡辺 未空



下妻市ホームページ「しもつま環境カルタ」作成

## 温かい善意ありがとうございます

### 小中学校、市役所庁舎へシクラメン鉢植え寄贈

2月3日、市内鎌庭で季節に合わせて鉢花などを育てている石井匡之亮さんより、シクラメンの鉢植え31鉢を寄贈いただきました。鉢植えは市内各小中学校へ2鉢ずつと、市役所本庁舎4鉢、同千代川庁舎3鉢が配布され、市民の目を楽ませています。



鮮やかなシクラメンの鉢植えを前に、右から稲葉市長、石井さん、青柳教育長(市役所本庁舎・市長室で)

有料広告欄





「シモンちゃん法被」で下妻市をアピールしました

「災害時の相互応援協定を結ぶ茨城県下妻市から参加の皆さんです」

浦安市運動公園総合体育館脇のスタート地点でアナウンスされると、会場からは下妻市民ランナー37人に向けて大きな拍手がわきました。

2月1日、同運動公園と舞浜ホテル群周辺で行われた「第24回東京ベイ浦安シティマラソン」に下妻市民が招待されました。今年で3回目。

今大会は、浦安市内の復旧・復興工事の状況から、昨年の8キロメートルの部は2キロメートル距離が伸びて、10キロメートルとなりました。風は少し強かったものの、絶好のマラソン日和に恵まれ、全国から約4,780人のランナーが参加しました。

下妻市民ランナーは全員が完走する中、笠島光男さん（高道祖）が50～59歳の部で3位、池上聡さん（江）が39歳以下の部で5位に見事入賞しました。

## 浦安の海風浴びて下妻市民ランナー快走

第24回東京ベイ浦安シティマラソンで市民交流



手編み作業に夢中になる参加者たち

千代川公民館で2月21、22日の両日、「第15回公民館まつり」が開催され、延べ1,000人が会場を訪れました。

展示コーナーでは、公民館や市民センター各種教室の成果として陶芸や生け花、つるし雛などの作品が数多く展示されました。

1階ホールでは、合唱やオカリナ演奏、ダンスなど、公民館教室やサークルなどで練習を重ねた各種団体が日ごろの成果を披露しました。

親子で参加するお菓子作りや自由参加の折り紙、手編みなどの体験コーナーは人気を集め、子どもから高齢者まで一緒に楽しみ、交流を深めました。

手編み体験でベストを編むことに初挑戦した60代の女性は「以前から手編みに興味があった。手先を使うのが楽しい。認知症予防にもいいから」と笑顔で話し、編み方を教わりながら周りの人たちとの会話も楽しんでいました。

## 公民館まつりで日ごろの成果を披露

第15回公民館まつり

今が旬の白菜。NHKが白菜の産地を訪ねて、白菜の知られざる魅力を紹介しようと1月30日、市内皆葉でスイカや白菜づくりを営む農家の染野千代子さんを首都圏取材班が訪れました。

今回取材を受けたのは「ひば（干葉）」と呼ばれる乾燥させた白菜。野菜の少ない冬に白菜をカラカラに乾燥させて保存食としたもので、半年以上保存がきく。使いたいときに熱湯で戻し、主に味噌汁や鍋料理などの具材として食べられてきました。

ひば料理を味噌汁で食べたNHKリポーターの角田京子さんは「すごいシャキシャキしています。白菜の味が濃いか、旨味が凝縮されています。白菜の甘みが出汁となって優しい味になっています」と絶賛。

収録後に染野さんからは「テレビを通して、下妻の白菜のおいしさがたくさんの人に伝わってくるとうれい」と話が聞けました。

今回の映像は2月10日の夕方に既に放送されましたが、白菜の料理方法などはNHK「ゆうどき」のホームページで見ることができます。



リポーターにひば料理を説明する染野さん（右）

## 下妻産の白菜のおいしさテレビで伝える

NHK総合「ゆうどき」で下妻の白菜料理を紹介

筑西市女方にある鬼怒小貝漁業協同組合ふ化場で2月1日、鮭の稚魚放流式が行われました。

放流式には、鬼怒川流域の結城市、筑西市、下妻市などから幼児や児童、家族連れなど約250人が集まりました。本市からは「水辺の楽校」活動の一環として青龍楽校少年団の児童40名が参加。漁協の人から鮭の生態や川の様子、自然についての説明を受けた後、稚魚が成長して元気に戻って来ることを願いながら、約25万匹を放流しました。

下妻小3年の新村綾菜さんは「鮭が道を間違えないで、同じ場所に戻って来るなんてすごい」と驚いた様子で、一緒に参加した母親は「稚魚の放流は初めて。こういう体験を通して、子どもたちの食に対する意識などが変わってくれたらうれしい」と話してくれました。



やさしく稚魚を放流する子どもたち

## 大きくなって戻って来てね 鮭の稚魚放流式



親子で協力しながら作業しました

千代川公民館の調理室で2月1日、「カルシウムで元気いっぱい骨太家族！」をテーマに料理教室が開かれ、市内の親子13組31人が参加しました。

親子のふれあいを深め、男性の家事・育児への参加と乳製品を取り入れたバランスの良い食事を学んで家族の健康づくりを進めることが目的。市の管理栄養士を講師に、食生活改善推進員のサポートを受けながら、「ミートローフ」「ロールキャベツ風カレースープ仕立て」「パンケーキ」の3品に挑戦しました。

ミートローフづくりでは、ひき肉に粘り気が出るまでひたすら練り混ぜる作業に子どもたちが力尽きると、「最後はパパの出番か」と親子で協力し、楽しみながら仕上げました。

参加した保護者からは「子どもと一緒に料理を通じて、ふれあえたのでよかった」と話が聞けました。

## 親子のふれあい「パパとクッキング」

男女共同参画・保健センター・食育共同事業



認知症の講演を聞き入る参加者たち

「認知症」をテーマに、認知症の正しい知識や現状を伝える「医療現場とともに考える市民フォーラム」（真壁医師会主催）が2月15日、千代川公民館ホールで開催され、市内外から153人が参加しました。

講演では、「現代人に必要な認知症の知識」と題して、古河赤十字病院脳神経外科部長で認知症疾患医療センター長の山田武先生がスライドを使って、認知症の早期発見や治療につながる「物忘れ外来」などを分かりやすく説明し、会場からの質問にも丁寧に回答していました。

市内60代女性からは「母自身が認知症を心配していて、どんな症状が認知症なのか、どこに相談すればいいのか分からず不安でした。『物忘れ外来』を知り、受診してみようと思った。もやもやとした疑問がすっきりして良かった」と話が聞けました。

## 認知症への理解を深める

医療現場とともに考える市民フォーラム



ピアスパークしもつまで2月13日、茨城県が運営するインターネットテレビ「いばキラTV」のテーマ曲「はじまりのひかり」のプロモーションビデオ撮影が行われました。

撮影は、「いばキラTV」の開局2周年を記念して、茨城県出身のシンガーソングライター鈴華ゆう子さんが制作したテーマ曲に合わせて、県内全44市町村を舞台に県民が振り付けを踊るもの。下妻市のパート撮影には、下妻発ご当地アイドル「しもんChu」や商工・農業関係者、市民団体、市職員など10～70代の市民22人が参加し、息の合ったダンスを披露しました。

市内神明で農業を営む小田部真理子さんは「練習では少し不安でしたが、本番は楽しく踊れて良かった。ママ友に自慢したい。多くの皆さんに観てもらえるよう伝えていきたい」とダンスを終えて安堵の笑顔で話してくれました。



完成した動画は2月28日からインターネット上で公開され、「いばキラ はじまりのひかり」で検索し、誰でも視聴することができます。

## 下妻市民がいばキラTVテーマ曲でダンス披露

いばキラTVテーマ曲「はじまりのひかり」プロモーションビデオ撮影



強風の中でも笑顔でダンスを披露する参加者たち





受賞者紹介

民間自治功労者表彰



森田 隆雄さん（神明）

森田さんは、平成11年に下妻市選挙管理委員会の委員に就任し、平成18年からは同委員会の委員長の要職を務められ、平成25年3月に退任するまでの13年余の永きにわたり地方自治に貢献されました。

この度、その功績が認められ、茨城県市長会から民間自治功労者表彰を受賞されました。

公平・公正な選挙

選挙管理委員会委員の異動



荒井 榮文さん（若柳甲）

選挙管理委員会の委員の安原正宏さん（鯨）が平成27年1月19日付けで退任されたことに伴い、荒井榮文さん（若柳甲）が平成27年1月20日付けで同委員に就任しました。

任期は、安原さんの残任期間となる平成29年3月26日までとなります。

選挙管理委員会は、市長および市議会議員の選挙を管理し、国・県の選挙に関する事務を行うほか、選挙人名簿の作成・管理を行います。

有料広告欄

安心・安全なまちづくり

地域の防災リーダーを育成する「平成26年度防災啓発研修会」開催



自主防災会の再構築を説明する石岡市南台二丁目自主防災会の川田会長

地域防災の中核となる自主防災組織の新規結成や活動の促進を図るため、その中心的な役割を担う防災リーダーの育成を目的とする茨城県主催の「平成26年度防災啓発研修会」（自主防災組織リーダー研修会）が2月27日、下妻市民文化会館で開かれました。

県南・県西地域を中心に自治会役員や学校関係者、防災士など約450人が参加し、気象庁職員による防災情報の種類や生かし方などの解説、県内自主防災組織3団体による活動事例紹介から、「私たちの地域は、私たちが守る」という自助・共助の心構えと自主防災組織によるコミュニティ強化の必要性を学びました。

柳原代表区の代表区長を務める柴崎清一さんからは「災害に備えて、（自主防災組織は）必要な組織だと思っている。これから地区の人たちに声かけしようと思う。組織をつくるには分からないこともあるので、市役所に相談していきたい」と話が聞けました。

■自主防災組織の結成・活動への支援

市では、自主防災組織の結成や活動に対して支援しています。

組織づくりに関する規約や役員名簿の作成など、市役所本庁舎の消防交通課に相談してください。

組織を結成するとき	資料作成など自主防災組織の結成に係る費用 助成額：3万円（一律）
資機材や備蓄食料を整備するとき	自主防災組織の資機材（備品等）の整備に係る費用 助成額：資機材整備費の1/2（上限額10万円・1回限り）
ホース格納箱を設置するとき	ホース格納箱の設置及び修繕に係る費用 助成額：設置費用の1/2（上限額10万円）

問い合わせ 消防交通課 ☎43-2119

誰か一人でもいいからやめさせて

たばこに関する地域研修会



たばこの弊害などを説明する平間医師

「誰か一人でもいいからタバコをやめさせてほしい。特に女性を。子どもはたばこに触れないで大人にしたい」と強く訴える平間敬文医師。

下妻公民館学習室で2月19日、茨城県常総保健所が主催する「たばこに関する地域研修会」が開催され、市内外から一般市民をはじめ、薬剤師会、民間企業や行政の保健担当者など41人が参加しました。

「たばこというドラッグがもたらすもの～喫煙習慣の本質を語ろう～」と題した講演会では、市内江にある平間病院の平間院長と筑波大学医学部の男子学生5人が講師となり、たばこを取り巻く現状や、強い依存性のある危険なドラッグであることを動画やグラフで詳しく伝えました。

「タバコをやめたい」と常総市から参加した75歳の男性は「20歳から吸い始めて55年になる。体にタバコのおいが染みついて、家族からやめしてほしいとよく言われている。薬で禁煙できることを知り、いいチャンスだと思った。診察を受けて、必ずやめたい」と強い決意を話してくれました。

ほっとしポライン Hot Repo Line 市民の声

今年1月から、つくば市のコミュニティFMラジオ局「ラヂオつくば」で、下妻市に関する情報や出来事などを提供する番組が始まりました。今回は、元下妻務ご当地アイドル「しもんChu」のメンバーとして活動し、現在は歌手・タレントとして活躍する山田麻里子さんからのお便りを紹介します。

ーんには！元「しもんChu」のまりちゃんこと、山田麻里子です。

私は今、FM84.2Mhzラヂオつくばで「@TOWN 下妻」という、下妻市のイベントや行政の情報、さまざまな出来事などをお伝えする番組をやっています。元々「しもんChu」で活動していた時に、町の人たちとのつながりというのが、とても大事だと思っていて、今回こういった機会をいただけたのが、とてもうれしく思っています。

番組は、毎週水曜日の16時～16時30分に、ラジオのチャンネルをFM84.2Mhzに合わせていただくか、「サイマル放送」というインターネットでも聞けるようになっています。

今は電波が届く地域に限られていることもあるので、インターネットでラヂオつくばのホームページにアクセスして、「ネットでラヂオつくば」のバナー

下妻の情報をラジオで伝えています！

をクリックしていただくか、スマートフォンで「ListenRadio（リスラジオ）」などのアプリをダウンロードしてもらって、「ラヂオつくば」で検索をかけてください！

また、「YouTube（ユーチューブ）」では、再放送を行っていますので、「あっとTOWNしもつま」で検索してみてください！

最後に、「町が一つの家族」というキーワードで番組を作っています。これから下妻市民の方々に取材に行き、たくさんの方の話を聞いてみたいです。皆さんの架け橋になれる番組を目指して頑張っていますので、応援よろしくお願いします！



「@タウン下妻」の番組収録を行う山田さん（2月20日、下妻市内の鯨スタジオで）

有料広告欄



# わがやの にんぎもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



たくみ  
**河村 匠** ちゃん

陽一・桂子さんの三男 下妻丁・仲町

わが家の小さな三人目の看板息子。二人のお兄ちゃんに鍛えられ、毎日がとてもにぎやかです。食べるのが大好きで、好き嫌いがなく「これ、おいしいねっ」と何度も何度も言いながら、毎食必ず笑顔で完食してくれます。

息子たちの成長が楽しみです。



あきと ちはる  
**生井 煌人・千晴** ちゃん

光・瑞枝さんの長男・長女 別府

我が家の長男、煌人くん。ボール遊びが大好きで、野球、サッカーの真似も、上手になりました。

妹の千晴も生まれ、お兄ちゃんらしく、笑わせようと必死な姿を見ると、とてもうれしいです。これからも兄弟仲良く成長してね。



ひなた  
**栗野 陽向** ちゃん

直人・直美さんの長男 若柳

我が家のヒーロー、陽向。待望の男の子。戦隊ごっこをしながら毎日飛んだり跳ねたり。最近では自転車に乗れるようになりました。

ご飯をモリモリ食べて、たくさん遊んで健やかに育ってね。

いつまでも家族みんなの正義のヒーローでいてください!!



# 口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



増田 なおこ  
5歳1か月  
(上妻幼稚園)

はんぶんこ  
はい  
これと これと これ  
みんな はんぶんこね  
ひとつしかないからね  
あれ ひとつたりない  
なおのぶんわすれた  
じゃまた はんぶんこ  
おいしいね

【解説】  
娘が、一つしかないおやつを、皆でわけようとした時のことです。一生懸命わけていた娘。ふと気が付くと一つ足りません。さてどうするかを見てみると、一番大きい物を二つにわけちゃったり自分の分を作りました。園で半分こができるようになり、人との分け合いを覚えた一つ成長した娘でした。

採集 母 増田 弘美

# ちよかわ幼稚園 かわいい ひなまつり



◀年少組(ばら組・もも組)の皆さん



今年のひなまつりは、写真を使って自分もおひなさま・おだいらさまに変身!!

3月3日のひなまつりパーティーではみんなで大はしゃぎ。4月からは年長さんになる、ばら組・もも組の皆さん、仲良く元気に過ごしてくださいね。

# 市民文芸

## 俳句

めでたき字ふたつも持てり福寿草 木村まり子(加養)  
梅真白藩校凛として質素 飯村 真琴(黒駒)  
星空へ余韻綾なす除夜の鐘 坂井 耕人(五箇)

## 短歌

七歳の晴れ着姿の曾孫の  
写真に見入る睦月の部屋に 横倉 愛子(小島)  
朝もやの深き散歩路帰る途に 稲葉 節子(加養)  
幻想的な陽の昇り来る 神郡 亜佐(高道祖)  
石けりの輪の跡白く残りたる 孫の帰りし正月の庭 関 千代子(下妻こ)  
たたなはる雲を金色に染めあげて 元日の陽の沼面かがよふ 須藤恵美子(前河原)  
眼の黄斑病みある吾へ針に糸を 須藤恵美子(前河原)  
あまた通して娘は帰京せり 渡辺 恵美(下妻丁)  
昨日のごと想い出浮かぶ日記帳 朔風(しづか)に心も萎える日日なれど 浅野 悦子(鎌庭)  
雲の流れに亡母のこと思ふ 供花並ぶホールに恩師をおろがれば 飯泉 淑子(原)  
耐えきし涙ほろりと落つる 野を愛し人を愛した歌人逝く 倉田 淑子(原)  
折からの雪止むこと知らず

# わたしから あなたへ

さわやかに  
リレー  
vol.110

前回登場の吉川博之さんからの紹介



飯泉 武志 さん(長塚)

## スポーツを通じたふれあい

私は、中学生の頃から始めたソフトテニスが好きで、休日になると下は小学生、上は還暦を過ぎた大先輩たちと一緒に汗を流しています。

ソフトテニスというスポーツは、ダブルスが主流で、ポイントを取るために2人で声を掛け合い、話し合い、勝つためにはどのようになれば良いのかを考えながらするスポーツです。また、ラケットも軽いため、老若男女が気軽にできることから、多くの年代の

下年代に対して、アドバイスを行うことが多くなりました。その中で、特に気をつけていることは、挨拶と礼儀です。私も、スポーツを通して挨拶と礼儀について学んできた経験から、ソフトテニスの技術以外にでも何か伝えられることがあれば良いと思います。

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄



相談ごと

◆行政相談

日時 4月10日(金)午後1時30分～3時30分  
場所 千代川公民館 1階 小会議室  
日時 4月17日(金)午後1時30分～3時30分  
場所 下妻公民館 1階 和室  
問合せ 秘書課 ☎43-2112

◆人権相談

日時 4月17日(金)午後1時30分～3時30分  
場所 下妻公民館 2階 小会議室  
問合せ 人権推進室 ☎43-8246

◆こころの健康相談

日時 4月8日(水)午後1時～4時(予約制)  
場所 市役所第二庁舎 3階 小会議室  
問合せ 福祉課 ☎43-8352

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)  
午前9時～12時 午後1時～4時30分  
日曜日(4月26日)  
午前9時～12時  
場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)  
問合せ 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談  
日時 4月2日(木)午後5時30分～7時30分  
・休日納税相談  
日時 4月26日(日)午前8時30分～午後5時  
場所 市役所本庁舎 1階 収納課  
問合せ 収納課 ☎43-8274

◆法律相談

日時 4月14日(火)・21日(火)・28日(火)  
午後1時30分～3時30分  
※事前に予約が必要です(当日不可)  
場所 4月14日 市役所第二庁舎 3階 中会議室  
4月21日 市役所第二庁舎 3階 大会議室  
4月28日 市役所本庁舎 3階 中会議室  
問合せ 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯

3月1日現在の常住人口

	前月比	前年比
人口	43,367人 (-12)	(-326)
男	21,678人 (-8)	(-191)
女	21,689人 (-4)	(-135)
世帯数	15,217世帯 (+6)	(+109)

☎ テレホンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111  
◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar 4月1日～4月30日

1	水		小 西南
2	木		小 西南
3	金		小 古河
4	土		小 西南
5	日	在 中山医院	小 西南
6	月		小 西南
7	火	元気アップ教室(9:15～10:00) 2歳児歯科健診(13:15～13:30)	小 西南
8	水		小 西南
9	木	すくすく相談(13:30～)	小 西南
10	金	ぴよぴよ教室(10:00～10:30) 5か月児健診(13:15～13:30)	小 古河
11	土		小 西南
12	日	在 菊山胃腸科外科医院	小 友愛
13	月		小 西南
14	火	キッズくらぶベビー&ママ体操(10:00～10:30) ママサロン(13:30～15:30) 前期マタニティクラス(13:15～13:30)	小 西南
15	水	パクパク離乳食教室(10:00～10:15)	小 友愛
16	木	1歳6か月児健診(13:15～13:30)	小 西南
17	金	3歳児健診(13:15～13:30)	小 古河
18	土		小 西南
19	日	在 軽部病院	小 西南
20	月		小 西南
21	火	セット健診〈健診+胃がん〉下妻保健センター (7:00～10:30) 予約者のみ	小 西南
22	水	セット健診〈健診+胃がん〉千代川公民館 (7:00～10:30) 予約者のみ	小 西南
23	木	セット健診〈健診+胃がん〉千代川公民館 (7:00～10:30) 予約者のみ	小 西南
24	金		小 古河
25	土		小 西南
26	日	在 坂入医院	小 友愛
27	月		小 西南
28	火		小 西南
29	水	在 下條整形外科	小 西南
30	木		小 西南

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

中山医院 ☎43-2512 軽部病院 ☎44-3761  
菊山胃腸科外科医院 坂入医院 ☎43-6391  
☎44-2014 下條整形外科 ☎43-3666

🌙 夜間応急診療所 保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く):午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日:午後6時～午後11時  
日曜・祝日:午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。  
受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。  
・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190)☎0280-87-8111  
・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707)☎0280-97-3000  
・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150)☎0280-23-7111



「下妻市通学路交通安全プログラム」を策定しました

# 通学路の安全確保のために

下妻市教育委員会は12月19日、「下妻市通学路安全推進会議」を開催し、市内小中学校通学路の安全確保に向けた取り組みを継続して行うため、「下妻市通学路交通安全プログラム」を策定しました。会議では、平成24～25年度に学校関係者、警察、道路管理者および市職員により実施した合同点検における危険箇所の安全対策協議を基に、定期的な合同点検の実施や対策の改善・充実等の取り組みなどを協議し、通学路の安全確保に関する取組方針をまとめました。

今後は、本プログラムに基づき、児童生徒が安全に通学できるように定期的な合同点検と対策の検討を行ない、通学路の交通安全対策を進めていきます。

■プログラムの推進体制

通学路の安全確保について、関係機関の連携を図るため、以下をメンバーとする「下妻市通学路安全推進会議」により安全対策の推進を図っていきます。

- ・下妻市小中学校教頭会
- ・下妻市PTA連絡協議会
- ・下妻警察署
- ・茨城県常総工事事務局
- ・下妻市消防交通課
- ・下妻市建設課
- ・下妻市教育委員会



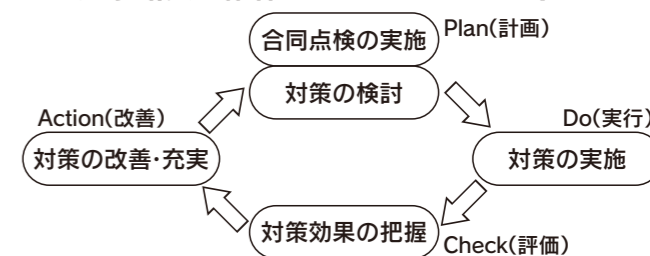
歩道が新設された市道(新町地内)

■取り組みの基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、合同点検を継続するとともに、対策実施後についても対策効果の把握を行い、対策の改善・充実を行います。

これらの取り組みをPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。

【通学路安全確保のためのPDCAサイクル】



■対策一覧表、箇所図の公表

小中学校ごとの点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するために「対策一覧表」および「対策箇所図」を作成し、市ホームページ等で公表します。



下妻市ホームページ「通学路の交通安全対策」

問い合わせ 学校教育課 ☎45-8994

有料広告欄